

スクールトピックス



結果の報告に訪れた特設バドミントン部の選手ら



男子ダブルス準優勝の安田(左)・鶴岡組

猪中バド部が全国大会で大活躍 女子団体優勝、男子団体は準優勝

第46回全国中学校バドミントン大会は8月17日、20日、石川県の金沢市総合体育館で行われ、猪苗代中学校特設バドミントン部が全国の舞台で大活躍しました。

団体戦では、女子が2年ぶりに優勝。男子は準優勝に輝きました。個人戦では、女子シングルスで染谷菜々美選手(3年)が優勝。男子ダブルスでは、鶴岡真人選手(3年)、安田伊吹選手(3年)のペアが準優勝しました。

猪苗代中学校の特設バドミントン部は、富岡第一中学校の生徒で構成され、原発事故の影響により町内に活動拠点を移して練習に励んでいます。

9月1日、結果報告のため町役場を訪れた男子主将の後藤サンさんは「男女優勝は後輩に託す」とあいさつ。女子主将の染谷菜々美さんは「優勝は町の人たちの応援のおかげ」と話しました。

笑顔でこんにちは



大好きなパパ、ママと一緒に「ハイ、チーズ」

カリカリに焼いた食パンが好物という蒼生ちゃん。パパとママは「健康で、思いやりのある優しい人に育ってほしいです」と笑顔を見せます。

後藤 蒼生 ちゃん

平成27年4月生まれ
～荻窪
勇樹さん・幸子さん夫婦の長女

1歳2カ月頃から歩き始めた蒼生ちゃん。「今では家中を元気に動き回っていて、私は『小さい怪物』って呼んでいるんです」とママの幸子さんは笑顔で話します。おじいちゃんとおばあちゃんも元気一杯な蒼生ちゃんと一緒に遊んでくれるんだとか。

蒼生ちゃんはシールを剥がすのが大好き。シールだけでなく、パパやママが湿布を貼っているのを見ると、すぐに剥がそうとするそうです。

お風呂入れはパパの勇樹さんが担当。娘の笑顔を見ると、仕事の疲れも吹き飛びます。勇樹さんは「将来は、自分のやりたいことに挑戦できる人になってほしいです」と話します。

家族みんなの愛情に包まれて、蒼生ちゃんは今日も元気に成長中です。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。
☎(02)2111

ALT紹介

Hello.
Nice to meet you!

町民の皆さんともっと仲良くなりたいです。日本語も少し話しますので、気軽に声をかけてくださいね!



中学校で英語を教えるセイラム先生

英語指導助手を紹介します 「こんにちは、セイラムです」

皆さんこんにちは。ガーナ共和国出身のフォーチュネー・セイラム・アドウクポです。猪苗代町で英語指導助手として働いて、3年目になりました。学校では、「セイラム先生」と呼ばれています。町民の皆さんからも気軽に声を掛けてもらえると嬉しいです。

私は、妻と息子の3人家族ですが、今は単身で日本へ来ています。ガーナでは、社会科の教師として中学校で働いていました。

ガーナのために、命をかけて病原菌の研究に臨まれた野口英世博士の生まれ故郷で働くことができ、非常に誇らしく思っています。

そして、2020年の東京オリンピックで、猪苗代町がガーナのホストタウンに選ばれたことは、大変嬉しいニュースでした。私も猪苗代とガーナの橋渡し役の一人として、これからも頑張りたいです。

和みいな 企画展



当時ののどかな風景を再現した鉄道ジオラマ



展示を案内する出口会長(左)と半澤さん

貴重な資料やジオラマが並ぶ 軽便鉄道モジュール展 「駆け抜ける思い出」

町教育委員会と沼尻硫黄高山と軽便鉄道を語り継ぐ会は7月26日から8月7日まで、「軽便鉄道モジュール展」を開催しました。会場には縦3・7メートル、横5・9メートルの鉄道模型が設置されたほか、軽便鉄道が走行する当時の映像が放映されました。

沼尻軽便鉄道は大正2年に敷設され、硫黄の輸送のほか、沼尻・中ノ沢温泉への湯治客やスキー客、住民の移動手段として利用され、町の産業と住民の生活を支えました。

企画展の初日には、会場入り口で元車掌の小檜山和夫さん(川桁)が切符を模した入場券を切り、元運転手の半澤武男さん(下館)の笛に合わせて鉄道模型を走らせました。語り継ぐ会会長の出口陽子さん(新北町)は、「今も愛され、語り継がれる沼尻硫黄鉱山と軽便鉄道の魅力に触れてほしいです」と話しました。